

株式会社デイ・エス

第42期 運輸安全マネジメントに関する取り組みについて

(2023年5月1日～2024年4月30日)

1. 輸送の安全に関する基本方針

・「安全最優先」と「関係法令の遵守」の2大原則を全従業員で共有する。

・「ルールを絶対を守る事」を掲げ、乗務員の意識向上を図る。

1-1) 社内への周知方法

・安全に関する基本方針及び今期の取組みを全乗務員へ毎月の安全講習会で全員に周知する。

・営業所内へ運輸安全マネジメントへの取組みを掲示し、毎月の営業所会議で唱和する。

2. 輸送の安全に関する目標(第42期の取り組みについて)

・「重大事故ゼロ、人身事故ゼロ」

・「自社・協力会社の交通加害及び物損事故件数前年度17件に対して前年同様0件」

・「自社・協力会社の運行中、荷役時の製品破損事故前年度16件に対して前年同様4件」

・「社内監査100点」

2-1) 目標達成のための計画(第42期の取り組みについて)

・全ドライバーが個人別安全宣言を短冊に記載し、営業所内に掲示。

・協力会社乗務員、責任者に対して事故事例を共有し、防止対策の意識を継続して指導する。

・全営業所の破損事故事例の中で共通する事故原因と対策をミーティングで話し合い、防止意識の徹底をはかる。

・点呼時の「安全指導20項目」を完全実施。

・事故惹起者への管理者による同乗指導強化。

3. 安全に関する情報交換方法

・毎月の営業所会議で、営業所長とドライバー両者による情報交換を実施。

・営業所長が、自ら現場に出向き、ドライバーとの意思の疎通を図る。

・運行前及び帰庫点呼時に運行管理者とドライバーによる安全に関する情報交換を実施。

4. 安全に関する反省事項(第41期について)

・反省事項に関しては別紙にて社内及び営業所に掲示する。

4-1) 反省事項に対する改善方法

・反省事項に関しては別紙にて社内及び営業所に掲示する。

○安全に関する目標達成状況

(第41期について)

(第42期目標)

目標	目標数値	結果数値	目標達成状況	目標	目標数値
重大事故ゼロ	0件	重大事故0件	目標達成	重大事故ゼロ	0件
人身事故ゼロ	0件	人身事故0件	目標達成	人身事故ゼロ	0件
加害及び物損事故(備車含む) ゼロ(前々期4件)	0件	17件発生	目標未達成	加害及び物損事故(備車含む) 前年目標継続	0件
前々期9件の破損事故(備車 含む)半減以下	4件	16件発生	目標未達成	破損事故(備車含む) 前年目標継続	4件

○自動車事故報告規則第2条に規程する事故に関する情報

・第41期 0件

(注)輸送の安全に係る行政処分を受けた場合には、法令に基づき遅滞なく警告書等(写)、改善報告書(写)を社内及び営業所等に掲示等により公表すること。

日付: 2023年 5月 1日

営業所名: _____

別紙

4. 安全に関する反省事項(第41期について)

- ① 残念ながら交通加害事故全体件数では前年対増加に転じてしまった。3 営業所において自社備車とも事故件数が増加しており、基本に立ち返り今までの防止策の再度周知徹底が必須である。
- ② 作業事故は昨年を上回ってしまった。(寒川 12 件、戸田 1 件、千葉 1 件※備車含む)ポイントは製品破損の比率が大きいこと、今まであまり見られなかった荷物(伝票含む)の積み忘れの増加が目立つ。。こちらも今一度基本ルールとなる事項を再確認し徹底していくことが必要である。

4-1(1)反省事項に対する改善方法

- ① 「だろろ運転」から「かもしれない運転」の転換と目視を含めた確認の励行をドライバーMTGなどでテーマとして入れ込み定期的に周知徹底していく。
- ② 点呼時の基本ルールの遵守の徹底と並行して、作業も漫然となっていないかの点検を定期的に行う。
(管理者による定期的な現場巡回など)
- ③ 出庫点呼時による「直納五原則」の唱和確認の完全実施。